

◆NEW

「書籍・雑誌販売額8月期の調査」（出版科学研究所）が発表された。これによると、2010年8月期の書籍・雑誌推定販売金額（本体価格ベース）は前年同月比3.9%減の1351億400万円となり、4

カ月連続のマイナス。その内訳は、書籍は同6.9%減の532億6100万円、雑誌が同1.7%減の818億4300万円。電子書籍のブームが起こっているが、紙の書籍の落ち込みはひどく、これでなんと3カ月連続で5%以上である。雑誌はやや持ち直しているとはいえ、返本率を見ると、書籍は1.0ポイント減の44.3%。雑誌も1.2ポイント減の35.8%とやや改善したものの、高い水準が続いている。